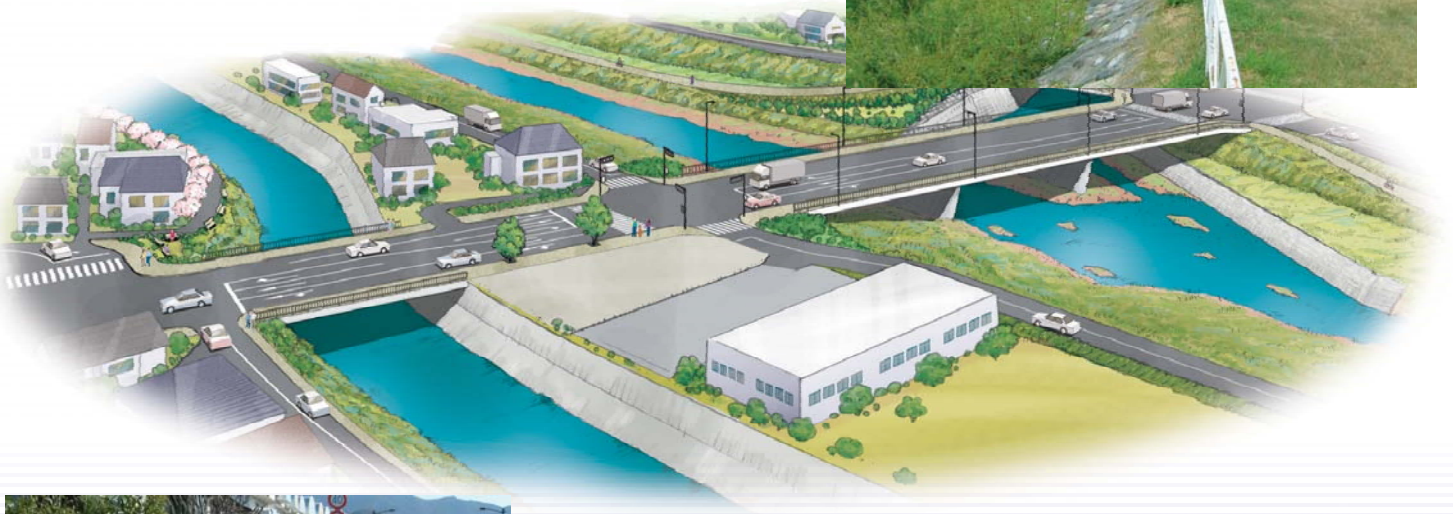




上石田改良

上石田改良

安全と渋滞解消をめざしながら暮らしやすい地域づくりを支援



国土交通省 甲府河川国道事務所

上石田改良区間の現状

交通の安全・円滑化が求められています。

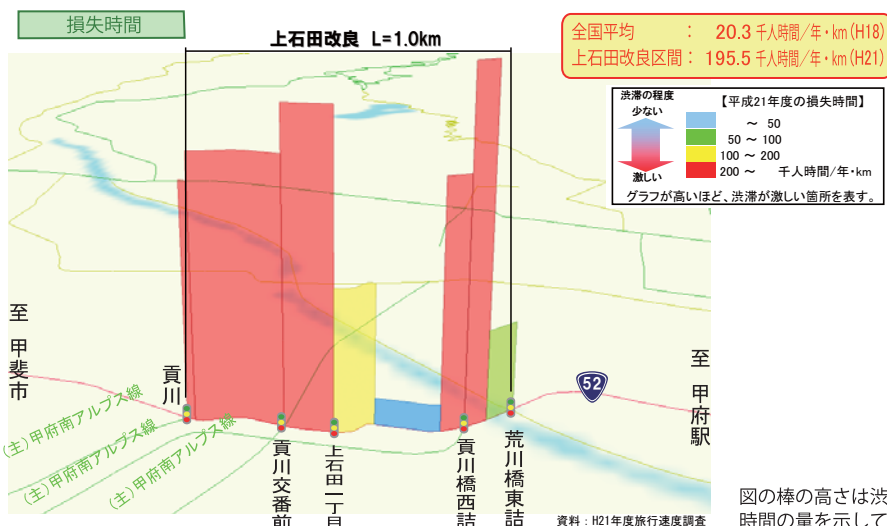
一般国道52号は、静岡県静岡市と山梨県甲府市を結ぶ重要な幹線道路です。

上石田改良区間の一般国道52号 甲府市富竹一丁目～寿町の区間では、2車線の区間が多く道路線形も良くないうえに主要幹線道路と短い区間で交差しているため慢性的な渋滞が発生しています。

また、歩道が設置されていない区間があり、歩行者の安全確保など、様々な問題が起きています。

●慢性的な交通渋滞が発生しています。

一般国道52号甲府市内から甲斐市では慢性的な渋滞が発生しており、「渋滞見える化プラン」において県内の渋滞による浪费时间の約5割以上を占める「山梨県渋滞対策優先箇所」の一つに指定されています。



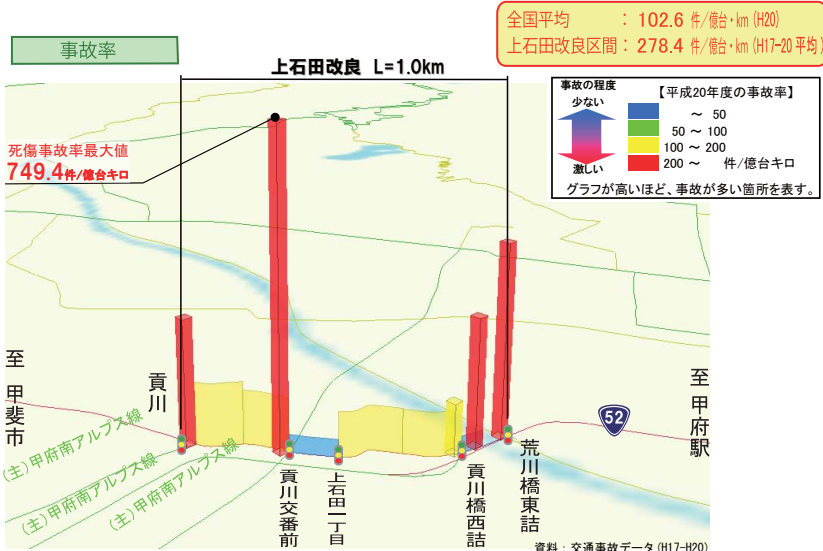
貢川交番前交差点付近（甲府駅方向）



図の棒の高さは渋滞により道路を利用される方が損失する時間の量を示しています。

●交通安全で課題があります。

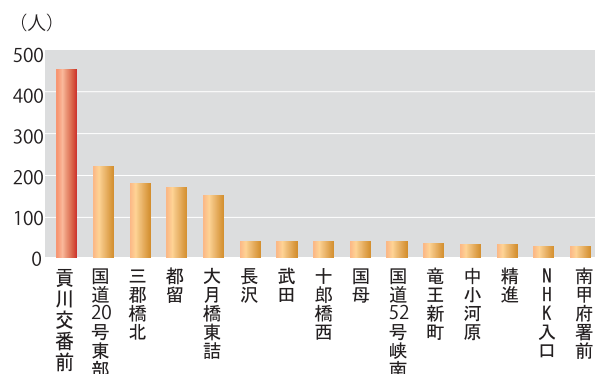
国道52号の上石田改良区間の死傷事故率は全国平均の死傷事故率と比べると約3倍と高い状況となっています。さらに歩道が整備されていない区間では歩行者が危険にさらされています。



山梨県の道路についてのアンケート結果

質問

運転中、急カーブ・見通しの悪さを実感した箇所は？



※ホームページ/市町村窓口等の意見箱・アンケート調査表配布等により実施、総有効回答数は1,722人

●荒川橋、貢川橋は先行して整備しています。

荒川橋、貢川橋の旧橋は建設後70年以上経過していました。

そのため、疲労や老朽化による損傷等の被害が深刻になる前に先行して整備しています。



荒川橋 旧橋（大正15年架設）



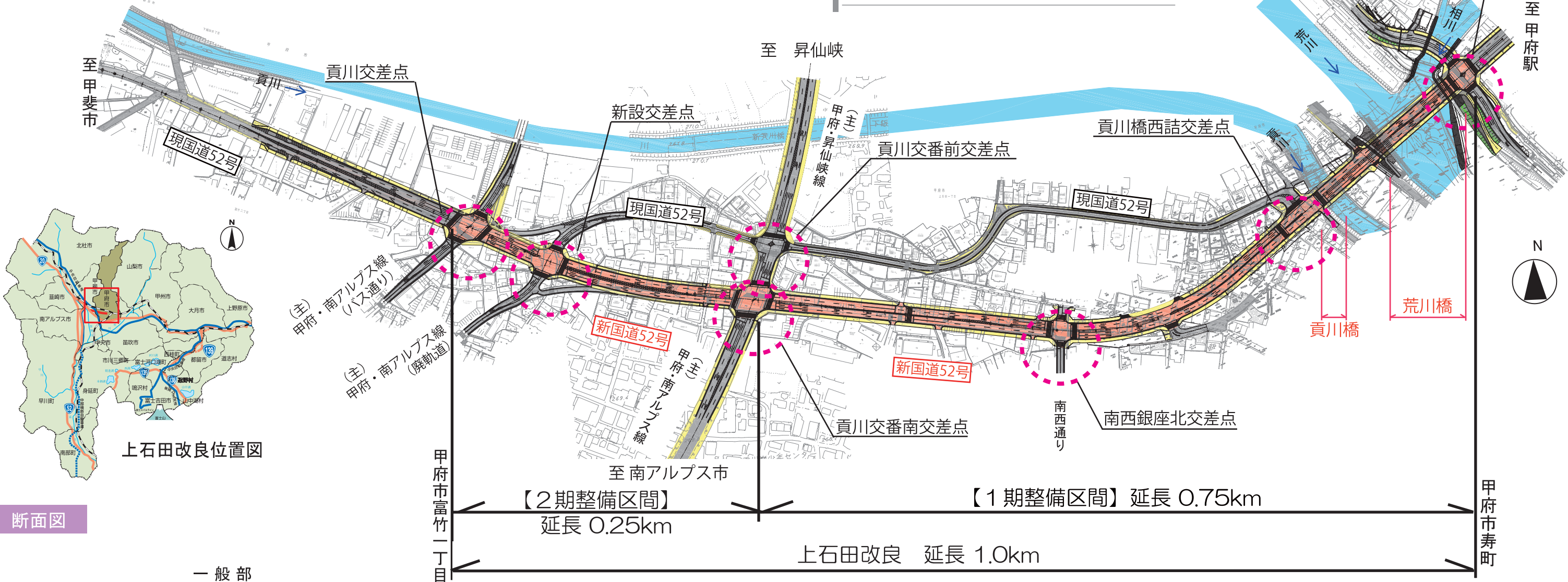
貢川橋 旧橋（昭和6年架設）

上石田改良の計画路線図

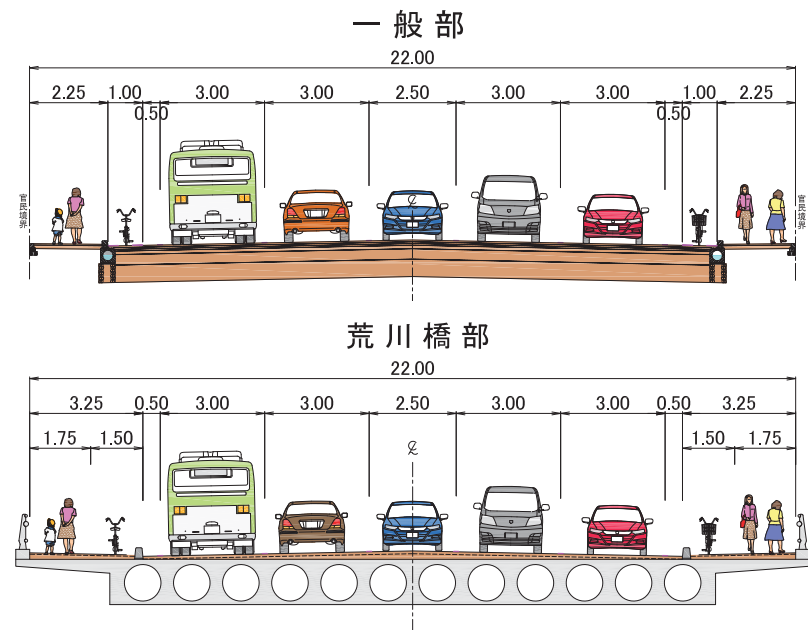
事業の概要

国道52号の拡幅計画は、昭和21年に都市計画決定され、同43年に都市計画変更が行われている。
上石田改良事業は甲府市富竹一丁目から甲府市寿町における橋の架替え(荒川橋、貢川橋)および道路拡幅(県道 廃軌道および現国道52号)を行い、甲府市街の交通混雑の緩和や道路線形の改良による交通安全の確保を目的としています。

事業の経緯	
昭和21年度	都市計画決定
昭和43年度	都市計画変更
平成8年度	事業化、事業着手
平成16年度	用地取得着手
平成17年度	工事着手
平成21年度	荒川橋仮橋へ交通切廻し



断面図



道路の緒元

路線名	一般国道52号
道路規格	第4種第1級
区間	自)甲府市富竹一丁目 至)甲府市寿町
計画延長	1.0km
幅員	22.0m
車線数	4車線
設計速度	60km/h

道路拡幅(4車線化)のイメージ



現況写真



完成イメージ

上石田改良の整備効果

快適で安全な「みち」に生まれかわります。

●交通事故の減少が見込まれます。

上石田地区の国道52号の拡幅整備により、現在の国道52号の交通事故の減少、交通安全性の向上が期待されます。

●電線類の地中化によりすっきりとした道路の景観が生まれます。

電線共同溝の整備により電線・電柱がなくなるので、地上の景観が美しい街並みになります。

また、電線類の地中化により台風や地震時のなどの電柱の倒壊、電線の切断等の二次災害の回避、消防活動が円滑にできるなど災害時に強い道路となります。

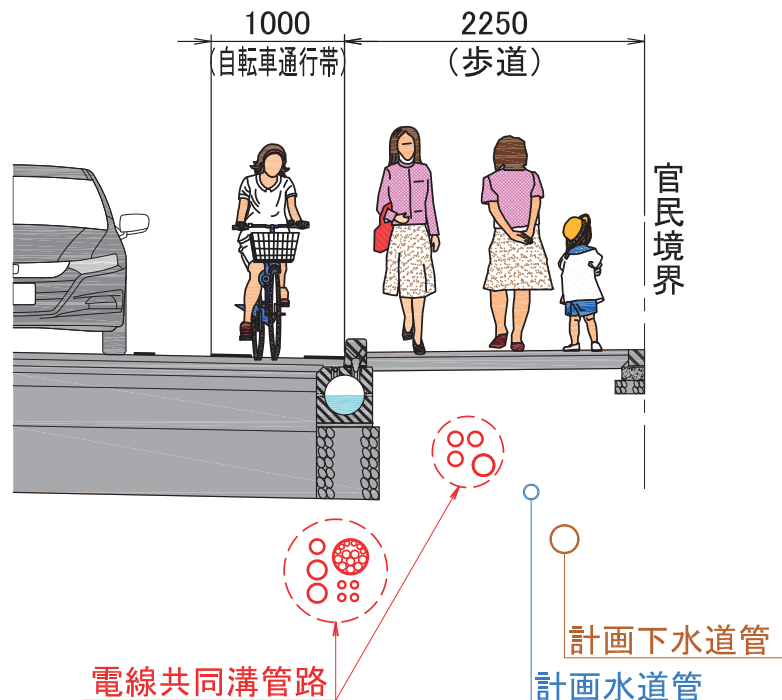
●快適な歩行空間が生まれます。

改良区間では、十分な歩行者空間を設置されるため歩行者等の安全性が確保されます。

また、歩行者と自転車を分離することによる歩行者の安全性の確保、自転車走行環境の改善が期待されます。



完成後のイメージ
(一般国道52号 甲府市寿町)



●沿道地域の環境改善にも寄与します。

道路の拡幅により、交通の流れが円滑となり、上石田周辺地域における、二酸化炭素 (CO₂)、窒素酸化物 (Nox)、浮遊粒子物質 (SPM) の年間の排出量が削減されます。

二酸化炭素
…年間約1,860t
CO₂削減

小瀬スポーツ公園(約46ha)の約4倍の面積の森林が吸収する量に相当します。



小瀬スポーツ公園の 4倍
※森林約175haの二酸化炭素吸収量に相当

窒素酸化物
…年間約5t削減

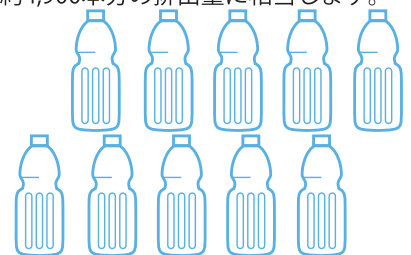
大型車が地球29周分を走行した場合の排出量に相当します。



29周
※地球1周を約40,000kmとして計算

浮遊粒子物質
…年間約0.5t削減

500mlペットボトル換算して約4,900本分の排出量に相当します。



4,900本
※ペットボトル1本(500ml)に入るSPMを約100gとして計算

周辺地域のまちづくり等の状況

周辺地域では、さまざまなプロジェクトやまちづくりに関する事業が進められています。

1 竜王駅都市拠点整備事業



竜王駅南口



竜王駅北口
(事業主体：甲斐市、平成22年完成)

2 甲府情報コア地区



県民情報センター
(事業主体：甲府市他、平成3年より事業開始)



3 竜王赤坂・双葉 グレートビュー地区



PCA山梨テクノセンター (ソフト開発)
(事業主体：甲斐市、平成6年より事業開始)

4 芸術の森公園 (県立美術館)

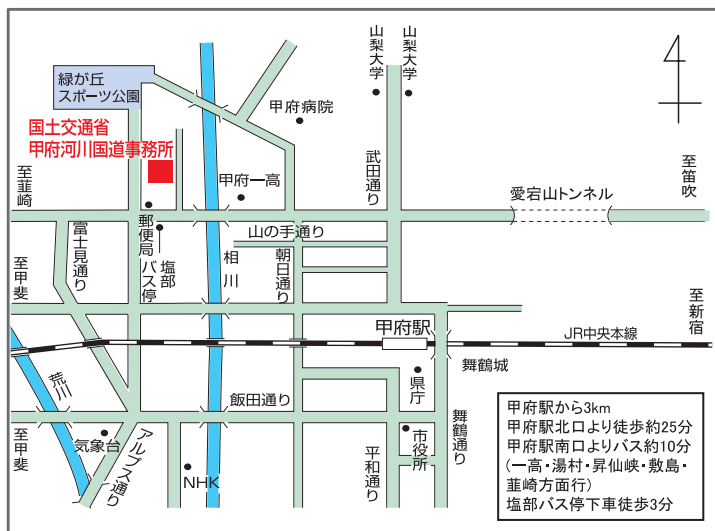


(事業主体：山梨県、昭和59年より事業主体)

5 寿宝土地区画整理事業

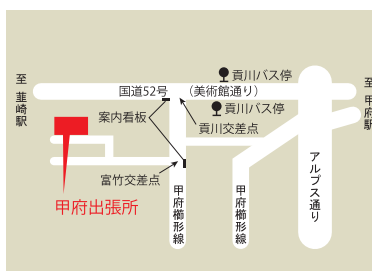


(事業主体：組合、昭和59年より事業主体)



国土交通省 甲府河川国道事務所

〒400-8578 山梨県甲府市緑が丘1丁目10-1
TEL. 055-252-8886 FAX. 055-251-2594



甲府出張所
〒400-0049
山梨県甲府市富竹2丁目3-12
TEL. 055-222-4891
FAX. 055-222-0594

JR中央本線甲府駅南口より
5番線 (小笠原・諏訪方面) または
6番線 (貢川・県立美術館・芦安方面) バス停より乗車
貢川バス停下車徒歩約5分
甲府駅より徒歩約50分

●上石田改良の最新情報は甲府河川国道事務所ホームページをご覧ください。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/koufu/>



2012.10